



APRICOT 2018
APNIC 45



KATHMANDU
NEPAL

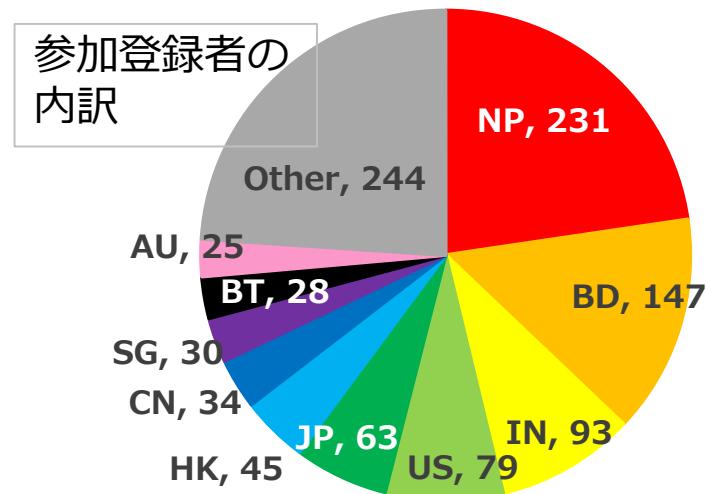
19 – 28 February 2018

APNIC45 レポート

第34回 JPNICオープンポリシーミーティング(2018/06/19)

開催概要

- 日時：2017年2月19日～28日
- 会場：ネパール・カトマンズ
 - Sheraton Saigon Hotel and Towers
- 現地参加者数： 64 経済圏752名
 - (参考)前回APNIC43：56経済圏654名
- リモート参加
 - Adobe(71)
 - Youtube(1589)



プログラムの構成

<https://2018.apricot.net/program#agenda>

- それぞれの組織・機関により企画されたプログラムを開催
 - APIX, APIA, .asia, APStar, APOPS, APNIC FIRST, ICANN, ISOC
- セッションの構成
 - SIG - Policy, NIR, Cooperation
 - Peering Forum
 - チュートリアル
 - テーマ別セッション

カトマンズ市長によるスピーチ



APNICのflickrサイトより
<https://www.flickr.com/photos/apnic/>

プログラム①

- 資源管理に関するセッション
 - AGM (APNIC Annual General Meeting)
 - Global Report
 - RIR+NRO, ICANN, IANA, ISOC
 - APNIC Services
 - NIR SIG
 - Address Policy SIG

Address Policy SIG Chair and Co-chairs



APNICのflickrサイトより
<https://www.flickr.com/photos/apnic/>

プログラム②

- インターネットガバナンス関連
 - Cooperation SIG
 - WHOISデータベースと関連情報(発表内容)
 - 法執行機関とRIRの協調
 - WHOIS正確性向上
 - アフリカ地域のGAC, PSWG
 - WHOIS活用事例



APNICのflickrサイトより
<https://www.flickr.com/photos/apnic/>

プログラム③

- 技術関連のセッション
 - IPv6 Readiness Measurement
 - Network Operations
 - DNS/DNSSEC
 - Peering
 - Secure SDN
- その他
 - Lightning Talk
 - 各種BoF
 - Tech Girls Social

セッションでの発表風景



アドレスポリシーに関する議論①

● Address Policy SIGでの議論まとめ

コンセンサス

- なし

継続議論

- 「APNICにおける最後の/8相当のIPv4未割り振り在庫」枯渇後の分配方法
<http://www.apnic.net/policy/proposals/prop-120>
- 「APNICにおける最後の/8相当のIPv4未割り振り在庫」の移転禁止ポリシーの修正
<http://www.apnic.net/policy/proposals/prop-123>

アドレスポリシーに関する議論②

提案者を変更して次回議論

- APNIC地域のIPv4アドレス移転における要件緩和

<http://www.apnic.net/policy/proposals/prop-118>

- 終了時期を定めたIPv4アドレスの移転

<http://www.apnic.net/policy/proposals/prop-119>

セッション中の質疑応答風景



APNICのflickrサイトより
<https://www.flickr.com/photos/apnic/>

prop-118：移転における要件緩和

● 概要

APNIC44から提案内容に変更なし

- APNIC契約組織間のIPv4アドレス移転は、利用計画の提出なしにすべて受け入れる
- 利用計画の提出を義務付けている地域から移転する場合、**移転を受けたアドレスの50%を5年以内に利用する計画を示す**

● 背景

- APNIC契約組織かどうかを問わず、現在は**2年後**までの利用計画を示すことで受け入れ
- RIPE地域では提案と同じ基準で運用中
- APNICスタッフの負荷軽減が目的の一つ

prop-119：一時的移転

● 概要

APNIC44から提案内容に変更なし

- 一時的なIPv4アドレス移転を希望する場合には、移転終了日を設定する
 - 双方に延長の合意がない場合、移転終了日に対象のIPv4アドレスの分配先は移転元組織に戻る
- 移転終了日に移転元組織が合併や買収されたいた場合には、その後継となる組織に戻す
- 移転元組織のアカウントおよび後継となる組織が存在しない場合、対象のIPv4アドレスは管理元のRIRプールに戻す

prop-120 : IPv4アドレス管理方法①

● 提案内容

在庫をマージしない提案内容に変更

- 最後の/8在庫が枯渇した場合、待機者リストを作成し、待機順に割り振り
- これまでどおり返却在庫もあわせて運用
- 両方の在庫からそれぞれ/22ずつ、合計で一組織あたり/21の分配を継続

● 背景

- 最後の/8在庫残数 : 0.2937*/8 ($\div 10+12$)
(2018/06/11時点の <http://www.potaroo.net/tools/ipv4/> より)
- 最後の/8在庫枯渇後の分配方針が未決定

prop-120 : IPv4アドレス管理方法②

● 議論

- 返却在庫にマージしてはどうか？
- 1組織あたりの割り振りサイズを減らしては？
- 既存の待機者リストを廃止して、在庫枯渇時点で新規作成するほうが良いのでは？

● 結果

- 繙続議論

最後の/8在庫から
上限/22の割り振り

返却在庫から
上限/22の割り振り



APNICメンバー

prop-123：移転禁止ポリシーの修正①

● 概要

- 2017年9月14日以前に割り振り／割り当てを受けたIPv4アドレスは、割り振り／割り当てから5年を経過せずとも、移転を可能とする

新規提案

● 背景

- APNIC44(台中@2017年9月)で、**最後の/8在庫からの割り振り／割り当てIPv4アドレスの移転禁止**提案がコンセンサス
- 正確な分配先を登録することの妨げになる恐れ

prop-123：移転禁止ポリシーの修正②

- 議論
 - 例外を設けると抜け穴になるのでは？
 - 移転禁止ポリシーをさらに複雑にする恐れがある
 - 過去に遡って適用するべきではない
 - 正確な分配先が登録されていない場合には、それを発見し、対処するプロセスを設けるべきではないか
- 結果
 - 継続議論

WHOIS正確性向上への取り組み

- ポリシー提案・セッションは無し
- 次回APNIC46では議論の可能性あり
 - RIPE 76ミーティングででは、APNICでの提案を示唆する会場からのコメントあり

コンセンサス確認の風景



APNICのflickrサイトより
<https://www.flickr.com/photos/apnic/>
APNIC45レポート@JPOPM34 (2018/06/19)

APNIC EC(理事会)選挙

- Gaurab Raj Upadhaya(ネパール) [非改選]
- Rajesh Chharia(インド) [再選]
- Kenny Huang(台湾) [非改選]
- Izumi Okutani(日本) [非改選]
- Benyamin Naibaho (インドネシア) [新任]
- Jessica Shen(中国) [非改選]
- Kam Sze Yeung(香港) [再選]
- Paul Wilson [APNIC事務局長]



次回以降のAPNICミーティング

- APNIC46

- 日時：2017年9月6日～13日
- 会場：ニューカレドニア・ヌメア
 - Le Meridien Nouméa



- APNIC47/APRICOT2019

- 日時：2019年2月19日～28日
- 会場：韓国・大田広域市

- APNICミーティング Webページ

<https://conference.apnic.net/>

参考リンク

- APRICOT2018 Webページ(動画・資料)
 - <https://2018.apricot.net/>
- アドレスポリシー提案一覧
 - <https://www.apnic.net/community/policy/proposals>
- JPNICブログ
 - <https://blog.nic.ad.jp/blog/apnic45-policy-proposal/>
- JPNICメールマガジン
 - 全体概要/アドレスポリシー関連報告
(vol.1575)
 - 技術動向報告(vol.1578)

<https://www.nic.ad.jp/ja/mailmagazine/backnumber/2018/>